

昭和二十五年二月二十八日受領  
答 弁 第 四 二 一 号

(質問の 四二)

内閣衆質第三一号

昭和二十五年二月二十八日

内閣総理大臣 吉田 茂

衆議院議長 幣原喜重郎 殿

衆議院議員横田甚太郎君提出大阪府片町線電化に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員横田甚太郎君提出大阪府片町線電化に関する質問に対する答弁書

一 大阪府片町線四條畷駅、長尾駅間を電化して、現在の片町、四條畷間の電車を長尾まで延長運転することは、経営上及び旅客に対するサービス上からも適切であると認め、実施計画をたてて、昭和二十五年度には実施できるよう目下関係方面と折衝中である。

二 着工の時期は未定であるが、一応の目標としては、本年四月に着工して、十二月末までには竣工したいと考えている。なお竣工のあかつきには、現在の五往復を、八往復増加して十三往復の電車運転を行い、運輸量の増加に伴い将来は更に増加したいと考えている。

三 大屋運輸大臣は昨年九月関西方面視察の途次右の地区を視察した。

右答弁する。